

学校法人東北工業大学 中期計画

TOHTECH2023

2019年4月1日 から 2024年3月31日

学校法人東北工業大学は、IoT・AIといった高度情報技術の普及、グローバル化、気候変動等々による大きな変化の時代の中、これからも有為な多様な人材を世に送り社会に貢献するため、新たな中期計画『**TOHTECH 2023**』を策定しました。『教育』『研究』『社会貢献』『学校運営』の各領域で長期的視点を持って改革を遂行し、地域と協働・協創していきます。



建学の精神

わが国、特に東北地方における産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

↓

建学の精神をよりどころとして、大学のあるべき姿、進むべき方向として将来ビジョンを策定いたしました

↓

東北工業大学 ビジョン

東北地方に位置する最も魅力ある工科系私立大学

- 豊かな知識と高度の技術を身につけた多様な人材を育成する大学
 - 持続可能な社会と環境を研究実践し、国内外に発信する領域横断型の大学
 - 地域に根ざし、地域のニーズに応え、地域から信頼される大学
 - 自主自立の精神を重んじ、未来に向けて発展し続ける大学
-

東北工業大学 建学の精神 わが国、特に東北地方における産業界で指導的役割を担う高度の技術者を養成する

将来
ビジョン

TOHTECH 2023（2019年4月1日から2024年3月31日）

ビジョンを
実現するための
領域・基本方針

- | | |
|----------|---|
| I 教育 | 多様な学生を受け入れ多様な教育体制をもとに、入学前から卒業後まで学生を支援していくために、一人ひとりの能力を向上させて社会に送り出す教育を拡充する |
| II 研究 | 学内外の研究者との横断的組織化を図り、先端研究、地域対応型研究等を活性化する |
| III 社会貢献 | 地域ニーズの把握、本学の知的シーズとのマッチングおよびコーディネートを充実強化する |
| IV 管理運営 | 効率的かつ機能的な管理運営体制を構築するとともに、健全な財政基盤を確立する |
| V 施設設備 | 八木山キャンパス整備基本構想に基づき、本学の教育研究に寄与できる教育環境を整備する |
| VI 連携・交流 | 高校・同窓会・後援会との連携強化を図るとともに、ブランド発信力を強化する |

計画の推進にあたっては、本学の有する教育研究資源を十分かつ効果的に活かして積極的に改革を推進し、自主自立の精神を重んずる魅力的な工科系私立大学へと飛躍することを目指します。

各部局
事業計画

仙台城南高等学校 使命

宮城県随一の私立高校を目指す

↓

本校が魅力的な学校として更に認知され、生徒・保護者のニーズと著しく変化する社会環境に対応するために次のようなビジョンを策定しました

↓

仙台城南高等学校 ビジョン

魅力ある教育で、未来社会を切り拓く生徒を育成する私立高校

- 生徒一人ひとりの資質や能力を引き出す教育に重点を置く高校
- 地域社会に信頼され、支持される高校
- 東北工業大学と連携した教育を推進する高校

仙台城南高等学校 使命 宮城県随一の私立高校を目指す

将来
ビジョン

TOHTECH 2023 (2019年4月1日から2024年3月31日)

ビジョンを
実現するための
領域・基本方針

- I 教育 常に創意工夫に努め、生徒一人ひとりの能力を十分に引き出す教育を実践する
- II 生徒支援 学習・生活・心身等の課題を抱える生徒も含め、丁寧な対応と支援を行い、個々の進路目標を達成させる
- III 地域貢献 地域や外部機関および他校(他校種も含む)との積極的な交流を図り、開かれた学校を目指す
- IV 環境整備 本校教育の充実のために教育環境を整備する
- V 学校運営 募集戦略の推進と城南ブランドの構築、および円滑な学校運営を推進する

計画の推進にあたっては、目標の達成状況を定量的に把握できるように、点検・評価の充実を図り、より良い学校づくりを目指します

事業計画